

# Assumption

聖母被昇天学院 学院報

Kindergarten  
Primary School  
Junior & Senior High School

誠実・隣人愛・喜びをモットーに社会を変革し、世界平和に貢献する人を育てます

No.24

2017.2.17



# 「21世紀型教育」が始動します。

聖母被昇天学院は、2017年4月より

『アサンブション国際』に校名を変更するとともに、

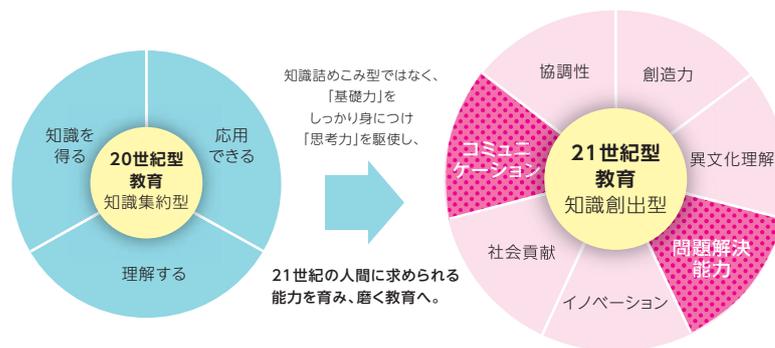
グローバル社会を見据えた多様化の第一歩として男女共学化を実現し、  
未来社会で活躍する人材を育むべく、さらなる進化をめざします。

創立以来受け継がれてきた「誠実 隣人愛 喜び」のモットー、  
カトリック教育に基づいた「世界平和に貢献する人の育成」をめざす姿勢はそのままに、  
世界30カ国以上に広がる姉妹校のネットワークを活かした国際教育、  
すでに小・中・高において導入されているアクティブラーニング、  
導入を進めてきたタブレット端末などのICT機器を活用した教育を、  
グローバル時代や新しい大学入試制度に対応する形へと進化させた  
『21世紀型教育』として展開します。

グローバル時代に求められる英語力と  
知識・情報を分析する力、批判できる力、創造する力を備え、  
自らの意見を他者に伝えることができる人、  
いわば、グローバル社会の平和のために活躍・貢献できる人の育成をめざします。

## カトリックの理念で「生きる力」を育成します。

ダイナミックに変化する社会、生き抜く力を子どもたちへ



知識詰めこみ型ではなく、「基礎力」を身につけ「思考力」を培うことで、21世紀の人材に求められる能力を育み、磨きます。

# 21世紀型教育 の3本柱

## 1. 英語イマージョン教育

英語を学習することを目的とした英語の授業だけでなく、その他の教科も英語で学ぶ、英語イマージョン教育を導入します。学校生活の大半を英語で過ごし、すべてのコミュニケーションのなかで英語が通じる喜びや楽しさを感じられる環境とすることで、グローバル時代に通用する英語運用能力を身につけます。



## 2. アクティブラーニング



文部科学省が推し進めるアクティブラーニングは、主体的・協働的に学ぶ先進的な教育方法です。クラスメイトとのディスカッションやプレゼンテーションなど、オリジナリティやクリエイティビティを発揮できる環境のなかで、自ら問題を発見し解決する力、新しい知識を創造する力をはじめとする、次代に求められる力を培います。

## 3. ICTを活用した多角的な教育

小・中・高において、タブレット端末をはじめとするICT機器の導入を進めています。ICT活用による教育で、生徒一人ひとりの個性に応じた授業展開や、英語イマージョン教育やアクティブラーニングの多彩化・充実化が可能となるため、教育全般を下支えする位置づけにあります。



### 本校の強みを活かした一歩先をいく教育

小学校 校長  
武井 明比古

私は教育に携わることになる前、企業経営などに携わっておりました。長くビジネス社会を見つめていて実感したのは、ほとんどの現場が男女の協働によって成り立っているということです。またアサンプションの姉妹校の多くが、すでに共学化を果たしています。そうした観点からも共学化は、世界の流れに沿ったものと言えるのではないかと考えています。『21世紀型教育』がめざす人材像は、たとえば、海外の教育機関で学ぶための力を備えた子どもたちです。こうした教育は公立校などでも4年後の導入を見据え準備が進められていますが、本校は、長くグローバルな発想を持つ人材の育成をめざしてきた土壌を活かし、他校に先駆けて導入します。優れた人材確保が問われる英語イマージョン教育も、アサンプションのネットワークがある本校だからこそ実現できるのです。今年度の本校の入試では、例年を上回る多くの受験者が集まりました。このことは、『21世紀型教育』に対する期待の大ききのあらわれであると捉えています。その期待に応えられるよう、取り組んでいく所存です。

### 自分の思いを他者に伝えられる人に

中学校高等学校 校長  
江川 昭夫

創立以来、世界中に散らばる姉妹校とのネットワークのもとで、グローバルな発想で世界平和に貢献できる人の育成をめざしてきました。従来の知識集積型の教育とは一線を画す『21世紀型教育』は、その土壌を活かしながら、グローバル社会で求められる「自分の思いを自分の言葉で伝えられる」人材を育む教育です。そのツールとなる英語力を備えていることは大前提。また、新しい大学入試でも問われる思考力・判断力・表現力や、主体性を持って多様な人々と協働する力を併せ持つことが重要です。そうした力を英語イマージョン教育、アクティブラーニング、ICT教育の3本柱で培っていくのが「21世紀型教育」なのです。以前から「英語の被昇天」はもとより、アクティブラーニングやICT教育の導入も進めています。今後入学する生徒はもちろん、在校生を含めた全員が、それらをしっかりと身につけて、次代の世界平和に貢献できる人材として育ててほしいと考えています。

4月  
始園式



新しいクラスの先生やお友達にドキドキ! 今日からよろしくネ!

# 2016年度 幼稚園「笑」

5月  
万博遠足



4月入園式



10月年少遠足  
(万博)



7月年中  
デーキャンプ

見て〜!!  
おいしそうなおかしでしょ♡



手作りのフリスビーで遊んだよ!



10月  
年中遠足  
(天王寺動物園)



10月  
運動会



10月  
ロザリオの  
マリア様行列



10月  
年長遠足  
(箕面の滝)



箕面駅から滝まで一生懸命歩いたよ!

かぼちゃおばけのクッキーを作ったよ!  
どんな顔にしようかな♪



10月  
ハロウィン  
クッキン



# 笑顔」の数だけ広がる可能性



たてわりクラスのお友だちと初めての遠足！！  
太陽の塔が大きくてビックリしたよ…



5月  
マリア様行列

いつも見守ってくださっているマリア様にお花をお捧げしたよ。



5月ふれあい  
スポーツデー

大好きなお家の人と一緒にがんばったよ★



お家の人と一緒に色々なお店を回ったよ★

7月夏祭り

6月年長  
お泊まり保育



自分たちでつかまえた、にじます！おいしい！



6月  
プールあそび

暑い日のプールは  
とっても気持ちがいいね♪



10月年長  
おいもほり



こんな形の  
おいもが出てきたよ！

11月年中  
みかん狩り



11月  
年長  
消防署  
見学



消防士さんと同じ制服を着せてもらったよ！

12月  
クリスマス会



赤ちゃんイエス様のお誕生をお祝いして聖劇をプレゼントしました。



# 2016年度 小学校「つながり」

2・3年生  
合同授業  
図工



海の生き物を描きました。

3・4年生  
自然教室



3・4年生と  
6年生  
合同授業  
アクティブ  
ラーニング



6年生が3・4年生とチームになり、ホワイの手法を教えました。

運動会  
1・6年生  
玉入れ



「お姉さん手伝って！」

5年生  
総合的な  
学習時間  
(情報)



高校3年生プレゼン発表と「プログラミング実習」を行いました。

礼法



専門講師の指導により全学年每学期1時間「礼法」を学びました。

わくわく  
サタデー



父母の会主催  
「バブルサッカー」  
(2016年2月)

学習  
発表会



全校児童発表「世界にひとつだけの花」

卒業生が、全校児童発表を

## 2017年度に向けて

本校は2017年度より、アサンブション国際小学校となります。

「アサンブション」とは「聖母被昇天」の英語表記です。そこに、これからのグローバル社会で活躍する人を育てたいという思いを込めて「国際」を入れ新校名としました。同時に「21世紀型教育の導入」と「男女共学化」を実施し、中高と共に大きく生まれ変わります。

「21世紀型教育」のなかでも注目すべきものの一つは、独自プログラムによる英語イマージョン教育です。すでに1～4年生は週2時間、5・6年生は週3時間の英語の授業を実施していますが、来年度「Assumption English Course」では週4時間に増やし、算数・生活(理科)・音楽・図工・総合的な学習でも英語で授業が行われ、将来に生かせる英語を身につけていきます。



# の中で個の花を咲かせる

新入生  
歓迎会  
1・6年生  
ペア交流



ボードミーティング



運動会  
2～5年生  
綱引き



入学式



幼稚園との  
交流会



幼稚園年長さんが、小学校に遊びに来てくれました。

アサンプション・  
チャリティ・  
デー



5・6年生が、父母の会の出店をお手伝いしました。

6年生  
食育  
テーブル  
マナー



食育の授業として近隣のフレンチレストランでフルコースのテーブルマナーを学びました。

2年生  
箕面  
町探検



春・夏・秋に、NPO法人みのお山麓保全委員会の方から箕面の自然について学びました。

を演じました。

## 小学校各種表彰一覧 2016年度

### ●第14回レシテーションコンテスト (西日本私立小学校連合会)

【第2位】1名(6年) 【努力賞】1名(5年)

### ●第4回百合学院杯小学生英語暗唱大会

【第2位】1名(6年)



レシテーションコンテスト



百合学院杯小学生英語暗唱大会

### ●第59回全国硬筆作品展覧会

【日本PTA全国協議会会長賞(全国4位)】

聖母被昇天学院小学校

【大阪府議会議長賞】1名(6年)

【大阪府教育委員会賞】1名(6年)

【研究会賞】6名(6年)

### ●第60回全国書き初め作品展覧会

【日本PTA全国協議会会長賞(全国4位)】

聖母被昇天学院小学校

【大阪府議会議長賞】1名(6年)

【箕面市長賞】1名(6年)

【研究会賞】6名(6年)

### ●第28回MOA美術館

箕面市児童作品展 書写の部

【箕面市長賞】1名(6年)

【金賞】1名(4年) 【銀賞】2名(6年2名)

### ●第76回全国教育美術展

【特選】4名(4年2名・5年1名・6年1名)

【入選】3名(2年1名・3年1名・5年1名)

【佳作】4名(2年2名・3年1名・6年1名)

### ●第28回MOA美術館

箕面市児童作品展 絵画の部

【箕面ロータリークラブ賞】1名(2年)

【銀賞】1名(6年) 【銅賞】1名(1年)

### ●第56回西日本水泳記録会 平泳ぎ決勝

【第4位】1名(5年)

### ●MARIE「お母さん ありがとう」手紙コンクール

【優秀賞】1名(2年)

### ●西日本私立小学校連合会図書部会(読書感想文)

【賞】6名(1年1名・2年1名・4年2名・5年1名・6年1名)

### ●大阪府私立小学校連合会学校図書館部(読書感想文)

【賞】9名(1年1名・2年2名・3年1名・4年2名・5年1名・6年2名)

※この他、校外において、音楽(ヴァイオリン・ピアノ)・剣道・英語など個人活動でも表彰されています。

# 2016年度 中学校高等学校「協

## チャリティデー



10月22日は学院あがてのチャリティデー。国内外の学校や施設に募金を行うため、生徒も保護者の方も、みんなが心を合わせて取り組みました。



## 学院祭



9月には学院祭が行われました。16日は各学年による舞台発表、17日は模擬店やクラス企画、部活動の発表・展示、有志によるステージなどがありました。



## 体育祭



6月3日、雲ひとつ無い晴天のもと行われた体育祭では、多くの保護者の声援のもと、競技に、応援に、係の仕事にと、みんな自分の役割を精一杯果たしていました。



## 2017年度に向けて

本校は2017年4月より、アサンプション国際中学校高等学校となります。

今年はその準備のためにさまざまな取り組みを行ってまいりました。オープンスクールでは、男子児童・生徒を含めた多くの方々に、本校のクラブ活動や英語イメージ授業を体験していただき、笑顔あふれる楽しいひとときを実現することができました。また、在校生に対しては、朝礼やLHRの時間に、来年度以降学校がどのように変わるのかということについて説明をしてまいりました。

教員も数々の研修を重ねており、外部から講師を招き、アクティブラーニングや男女共学化を踏まえたモチベーション心理学など、さまざまなテーマで講演やワークショップを実施してまいりました。

来年度、生まれ変わった本校に、多くの方が入学してきてくれます。今後の本学院の発展をともに祈りましょう。



# 働」を通じて成長を遂げる

フィリピン  
姉妹校生  
・  
コリブリス  
との交流



入学式  
・  
始業式



本年度もフィリピンの姉妹校からの研修生や、コリブリス生が来日し、一緒に授業を受けたり、書道や華道、茶道などの日本文化を学んだり、さまざまな交流をしました。

合唱  
コンクール



6月25日に開催された合唱コンクールでは、開演前の練習のときから会場の箕面グリーンホールは熱気に包まれていました。各クラス一丸となって歌う姿、集中して聴く態度はとて素晴らしいものでした。



4月7日に入学式(祈りの集い)、4月8日に始業式(復活始業ミサ)が、ともに聖堂で執り行われました。入学式では、中学1年生44名と高校1年生45名が校長先生より入学許可を受け、新たに仲間に加わりました。



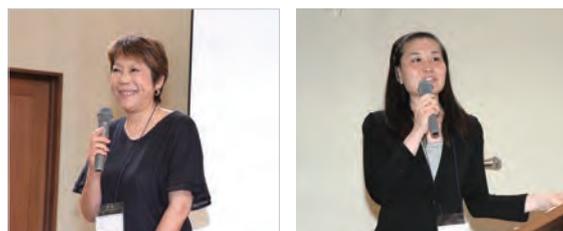
## オリンピックメダリスト来校

本校45期卒業生の吉田胡桃さんが、8月に行われたリオデジャネイロオリンピックのシンクロナイズドスイミング団体で、3大会ぶりのメダル獲得という偉業を成し遂げました。吉田さんは帰国後、後輩である本校の生徒たちに銅メダル獲得の報告をしに来てくれ、前回出場したロンドンオリンピックの後、次は絶対メダルを取るんだという強い気持ちで4年間頑張ってきたこと、自分のために水泳部を作ってくれた学校や先生方に対する感謝の気持ちなどを語ってくれました。「もう限界だと思ったこともあったが、まだまだがんばれた。自分で自分に限界を作らず、いろんなことにチャレンジしてほしい」という熱いメッセージがとても印象的でした。



# 同窓会の2016年度ニュース

同窓会設立50周年記念総会 6月12日(日) テーマは“JOY”  
 恩師やフィリピンの同窓会歴代会長もお越しください、200名以上の参加者が、追悼ミサに始まる盛りだくさんの1日を過ごしました。本学院で受けた教育を再確認し、絆を強めた日となりました。



会員の「私のJOY」と題した講演



同窓生から寄せられたそれぞれの「喜び」のカード



会長からはメッセージも



昨年のマニラ、サンロレンソ校同窓会訪問に続き、今年は、AAA(同窓会)の代々の会長の訪問を受けるなど、少しずつ海外のAssumptionとのつながりが強まってきました。これからも、大切にしていきたい交流です。  
 台風ヨランダおよびエクアドル地震の被災者をそれぞれのAssumptionが援助をされているので、同窓会の皆様からの寄付を中心に、5万円ずつ募金をしました。これからも世界にも目を向けていきたいと思っています。

## 「同窓会通常総会のお知らせ」

2017年5月20日(土) 13:30～学院内にて ※詳細はホームページ等でご確認ください。

来る5月20日(土)は定例の総会があります。昨年のリオ五輪で銅メダルを取られた吉田胡桃さんにお話を伺いたいと思っています。学年委員だけでなく多くの方のご参加をお待ちしています。

## アサンプシヨン・チャリティ・デー参加

キャンディーレイ制作、寄贈品寄付、手作り品制作、前日当日のお手伝い、個人出店など、学年委員をはじめ、多くの会員の協力で予想を超える売り上げがありました。いろいろな方と出会い、疲れはしたけれど、充実した楽しい日々でした。



## サークル活動

### ボランティア部

今年もボランティア活動として、フィリピンの里子を2人育てています。2人への誕生日カードと、クリスマスカードを皆で制作するのは楽しいイベントとなっています。

また、西成ふるさとの家のバザーの手伝いも続いています。毎月、第1、第4火曜日に売り子をしています。また冬用の帽子を贈っています。



### チクチク部

手芸好きが集まって、おもにチャリティ・デーで販売する作品を作っています。



## クラス会支援

クラス会サポート事業も認知されてきて、今年はすでに5件の申し込みがあり、うれしい悲鳴をあげています。会員の絆を深めるお手伝いができることを感謝しています。



## 情報発信

ホームページやFacebookで会員(キラ☆天子)の活動や同窓会・学院の情報を発信しています。



聖母被昇天学院同窓会

検索

## グッズ販売

オリジナルバッグを製作販売しています。お申し込みは同窓会のHPからどうぞ。

理事長  
Sr.宮本 恵子



## — 理事長のお話より —

教育とは人間各自の中にある善いものを  
その閉じ込められているところから解放し、  
それが、開花し、輝くことができる光へと導くことです。

聖マリ・ウージェニー

聖母被昇天修道会(1839年パリで創立)の創立者である聖マリ・ウージェニーは、彼女が12歳(1829年12月25日クリスマス)で初聖体をセゴレーヌ教会で受けた時“初めて神からの呼びかけ”を心の中で聞きました。“あなたはお母さんを亡くすでしょう、でも私があなたにとってお母さん以上の存在となるでしょう。あなたは、私の栄光のために、あなたがまだ知らないこの教会に奉仕するために、自分が愛するすべてのものから離れることになるでしょう”と。その後、荒海のような思春期を経て人生の真の意味を探していた時、それをイエス・キリストの中に見つけたのでした。

彼女にとって神が神であることは高みから救うことではなく、人類の一員となられた「受肉の神秘」が示す通りの徹底的な神の愛でした。すべての人間性が神性化される神秘であり、“この地上は神の栄光の場”となるのです。この確信は、19世紀の混沌としたフランス社会において修道会を創立した時の彼女の霊性、哲学、教育学の中に表されています。

マリ・ウージェニーの言葉が残されています。“神さまが人となられてから、私たちはすべての人間のうちに何らかの神の姿を見出すことができるのは確かです。”“教育とは、すべてのうちにある善なるものを見出し、それを覆っている殻を打ち砕いて、それが花開き、輝きを放つように導くことです。”“教育するということは人を利己主義から自由にする…世界を変えることです。”“私のまなざしはイエス・キリストとそして神の国が広がることに向けられています。”

旧約聖書の「創世記」にある「天地創造物語」をご存知でしょうか?神が宇宙、万物を創造し、人間はご自分にかたどって(神の似姿として)創造され「極めてよかった、そして喜ばれた」と全面肯定されました。そして人間に最高の価値でもある「自由」「自分の生き方を決める自由」が与えられました。人間の尊厳、キリスト教価値観に基づく教育の目指すところは“生きる力”を育てることにとどまらず“よりよく生きる力”を育成することであり、身につけた知識や技術などをよりよく使える人、他者のために使える人になっていくことではないでしょうか。それは「自分を愛するように他者を愛する人」の育成につながっていくと思います。自然との関わり、人間同士の関わり、自己との関わり、愛である神との関わりを誠実に生き、愛することを学びつつ、真の喜びを体験していくのだと思います。

マリ・ウージェニーは教育によって社会を変えることの重要性を理解していました。この教育のミッションはシスターたちの祈りから流れ出たもので、フランスから世界中に広がっていき、フィリピンでは1892年に創立され、1952年に創立された日本では、フィリピン管区の援助を受けて1954年に学院が創設されました。

本学院は21世紀型教育を行うカトリック校として2017年4月よりアサンプション国際小学校、中学校、高等学校に生まれ変わります。2017年は創立者マリ・ウージェニーの生誕200年という特別な年でもあります。200歳になるマリ・ウージェニーが新しく誕生する学院をきつと見守ってくださることでしょう。

生誕200年を記念して「聖マリ・ウージェニーの生涯」(シスターエレン・マリー・ボリス著)の日本語訳が完成しました。ご希望の方にお配りさせていただきます。

学校法人  
聖母被昇天学院

〒562-8543 大阪府箕面市如意谷1-13-23  
Tel.072-721-7680(代)  
<http://www.assumption.ed.jp>

